

## 第5回環境監視委員会会議概要

- 1.開催日時 平成18年3月22日(水)14:30~16:45
- 2.開催場所 「クリーンセンター滋賀」工事現場および工事事務所会議室
- 3.出席者 (出席委員数 12名/委員数 14名)

### 委員

学識経験者：金谷委員

住民代表：中島(茂)委員、東委員、中島(常)委員  
中邨委員、中島(仁)委員

事業者：中村委員、西坂委員

滋賀県：藤居委員

甲賀市：大谷委員、村山委員

環境事業公社：中野委員

### 事務局

(財)滋賀県環境事業公社

## 4.議事内容

### (1)クリーンセンター滋賀工事監視について

鉛直遮水工、防災調整池等について、監視活動を実施しました。

#### 【主な意見】

- ・鉛直遮水工の有効壁厚はいくらか。

設計は500mmですが、施工精度を考慮し550mmで施工しています。

- ・鉛直遮水工の鉛直精度の確認はどのようにするのか。

傾斜計で管理し、モニターで確認しています。

- ・鉛直遮水工における今回の工法の実例はあるのか。

同種の施設は多数の処分場がありますが、工法的には最新の工法であり、精度の高い壁施工が出来ます。

- ・工事の進捗状況はどうか。

次回には、工程の資料についても提示します。



施工済み部分の鉛直遮水壁の監視状況



鉛直遮水壁工事中(CSM工法)の監視状況

(2) 下流河川(次郎九郎川)の監視結果について  
公社による監視結果について、資料により説明しました。

【主な意見】

- ・水質の成分はどうか。  
透視度と pH により、濁水状況等を監視しています。また、工事では沈殿凝集剤等の薬品は使用しておりません。
- ・濁水状況は濁度計を用いて、監視してはどうか。  
今後検討します。
- ・防災調整池の完成時期はいつか。  
6月頃の予定です。

(3) 遮水シートの接合について

異種遮水シートの接合方法について、資料により説明しました。

【主な意見】

- ・接合作業は具体的にはどのように行うのか。接合作業について、マニュアルはあるのか。  
気象条件等により、作業が出来ない期間やケースが定められております。
- ・遮水シートの接合強度基準はあるのか。  
(財)全国都市清掃会議編「最終処分場整備の計画・設計要領」による基準を用いています。
- ・遮水シートの接合作業で作業台的なものがあるのか。  
シートの下に保護マット等を敷設することにより、接合作業が出来ます。
- ・遮水シートが紫外線により、劣化することが考えられるが。  
遮水シートの表面に遮光シートを敷設します。

(4) クリーンセンター滋賀業務運営計画について

業務運営計画の策定に向けての方針について、資料により説明をしました。

【主な意見】

- ・廃棄物の埋立について、いつ・どこから来た廃棄物をどこに埋め立てたかを記録するために、電子マニフェストを導入してはどうか。  
電子マニフェストも含め、記録出来るよう検討する計画です。
- ・管理マニュアルの作成における監視委員会の位置づけはどうか。  
マニュアルを内部で詰めさせて頂き、監視委員会に提示します。

(5) 資料

- ・鉛直遮水工品質管理基準について
- ・鉛直遮水工および防災調整池の図面
- ・下流河川監視結果
- ・異種遮水シートの接合
- ・クリーンセンター滋賀業務運営計画の策定